

教材教員および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
かるたをしよう	中	ことば・かず Ⅲグループ (国語)	竹中優太

<ねらい>

- ・名詞や動詞など、様々な言葉に触れる。
- ・教師が言う言葉を聞き、それに対応する札を正しく選び取る。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ・インターネットからイラストを集め、ラミネートして作成した。（写真1、写真2）
- ・好きなキャラクターのイラストで行った生徒もいる。（写真2）

写真1



写真2



- ・生徒の実態から、一つの札を生徒全員で取り合うということは難しいと考え、生徒一人一人の目の前に自分の札を用意した。
- ・教師が、「泣く」等と言い、その言葉を聞いて対応する札を生徒が取るという流れで活動を行った。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・よく言葉を聞いて、正しく札を選び取ることができた。
- ・覚えた言葉をすぐその場で使おうとする生徒がいた。



覚えた言葉で遊ぶ、覚えた言葉を活用する活動も授業の中で行えば、学習した言葉をより生徒達の生活に結び付けることができたのではないだろうか考える。

<その他（材料、費用、購入先等）>

ラミネート